

1 取り組むテーマ（目指す学校づくり）

『元気あふれる学校づくり』

「雄飛学園事業」と「開発的生徒指導」の取り組みを通して、小中・保護者・地域が手をつなぎ、子どもが生き生きと学び、一人一人が存在感を見いだす学校をめざす。

2 テーマ設定の背景、現状等

今日の社会的な教育課題として、①基本的な生活習慣の定着②家庭学習の習慣化③集団生活における規範意識の向上④学習意欲の向上等が問われている。また、小学校低学年において「小一プロブレム」中学校における「中一ギャップ」が問題になっている。

本校では平成16年度から『元気あふれる学校づくり』を目標に、開発的生徒指導論による開発的・予防的・対処的取り組みを行ってきている。これは学校のあらゆる教育活動の場において、生徒の『出番』→『役割』→『承認』のスパイラルを仕組むことであり、その成果としては、生徒の心に成長と『承認』を通して得た自信が生まれ、生徒の人間の成長が育まれることが挙げられる。同時に、教育活動に開発的取り組みを積極的に導入し生徒の良さを伸長するという本校の学校文化も形成されている。

また、本校では平成19年度から『雄飛学園』として校区型小中連携を進めている。雄飛学園では、金泉中学校区の子どもの『出番』『役割』を幼保・小・中と家庭・地域が一体となって『承認』しながら一人一人の子どもの「良さ」を伸ばしていくことを目的として実践している。

各学校の日々の授業をはじめ、各学校で行われる学校行事、小学校と中学校が連携して仕組む『出番』、小学校同士が連携して仕組む児童の『出番』、地域行事などでの『出番』がある。地域の子どもにかかわるすべての人たちが、子どもの『出番』『役割』を意図的に『承認』することにより、自分の「良さ」に気付き、自分の「良さ」をどんどん伸ばそうと努力するようになる。

このように雄飛学園では、開発的生徒指導を基盤に子どもたち一人一人の「良さ」を伸ばしていく活動を行っている。

平成22年度学校評価アンケート（平成22年1月実施）の結果では、生徒の学校生活の満足度を示す指標は、93.0%と高い数値を示している。保護者の評価も全ての項目で、ほぼ90%以上の高い評価を得ている。また、平成22年度のQ-Uテストにおける学級生活満足群が全国平均35%に対して1年生：65%、2年生：66%、3年生：56%と高い数値を得た。このことは、本校が平成15年度まで生徒指導上の問題行動が多発していた「荒れた学校」から立ち直った証だといえる。この学校の現状を維持し発展させていくためには、開発的生徒指導論による取り組みと『雄飛学園』としての小中連携・地域連携を継承・発展させていくことが不可欠であると考えられる。

しかし、人事異動による教職員の意識の希薄化が懸念される。現在も将来においても教職員が一枚岩となり開発的生徒指導論による開発的・予防的・対処的取り組み、雄飛学園の教育活動が実践されていくための研修を行っていききたい。

本年度は、魅力ある学校づくり推進事業を活用し、開発的生徒指導論による教育活動の実践と雄飛学園を中心とした教育活動を推進していく。これらの活動を通して学校・家庭・地域が連携をより強化していくことにより学校教育目標である『元気あふれる学校』を確立していききたい。

3 取り組むテーマの成果指標及び目標

成 果 指 標	①学校評価に係わること ・学校評価の現状維持・向上 ・Q-Uテストによる学級生活満足群の割合前年度比以上 ②学力に係わるもの ・学習の基礎・基本の定着を目指し、（全国標準診断的学力調査等）の正答率を各教科5%ポイント増
---------	---

成果指標の目標 (数値目標)	①学校評価に係わること (現状) ⇒ (目標) ・学校評価: 生徒の満足度 93% ⇒生徒の満足度 93%以上 保護者評価全項目 85%以上⇒全項目 85%以上 ・Q-Uテスト 学級生活満足群の割合 1年生 データなし ⇒35%以上 2年生 65% ⇒65%以上 3年生 66% ⇒66%以上
	(目標の根拠) 開発的生徒指導論と雄飛学園の教育活動を中心にした小中連携・地域連携強化に取り組む。
	②学力に係わるもの (現状) ⇒ (目標) ・4月実施NRT調査 1年生: データなし ⇒全国平均+5ポイント 2年生: 4教科共全国平均±1.3ポイント内⇒全国平均+5ポイント 3年生: 5教科共全国平均±0.9ポイント内⇒全国平均+5ポイント
	(目標の根拠) 県の学習状況調査やNRTの結果を分析し、生徒の実態を把握した上で、弱点を克服し得意分野を伸ばす『金泉授業』で、きめ細かな学習指導を行い、定期考査・実力テストの正答率増を目指す。

4 事業期間

平成23年4月 ～ 平成24年3月

5 実施内容

(1) 協議・検討のための会議等の設置

主な構成等	人員数	開催予定回数
(1) 中学校校内研究会	25人	13回
①生徒活動部会	16人	11回
②学力向上部会	9人	11回
(2) 雄飛学園合同研修会議(金立小・久保泉小・金泉中教職員)	75人	6回
(3) 雄飛学園連絡協議会(PTA本部役員・各学校の校長・教頭・教務主任・生徒指導主事)	33人	3回

(2) 予定している主な調査・研究活動

<ul style="list-style-type: none"> ・NRT(全国標準診断的学力調査) ・hyper-Q-Uテスト ・雄飛学園合同研修会 ・雄飛学園授業研究会 ・雄飛学園人権・同和教育研修会 ・雄飛学園小6児童部活動・中学校授業体験 ・先進校視察(小中一貫教育全国サミットin呉への参加)・雄飛学園事業・開発的生徒指導の取り組みをまとめた図録集の製作・関係機関への配布
--

(3) その他、当事業において実施する事項

雄飛学園事業活動年間計画

日程	生徒活動部会	学力向上部会
4月2日(土)	第1回 雄飛学園地域クリーンボランティア活動	
4月20日(水)	校内研② 平成23年度の校内研についての提案	
5月17日(火)	校内研③ 第1回雄飛学園合同研修会(金泉中)	

5月23日(水)	校内研④ 前回の部会内容の報告 教科部会に分かれて NRTテスト分析・各教科年間指導計画の作成、見直し・評価についての確認 各教科の基礎・基本の洗い出し・家庭学習について	
6月3日(金)	第1回雄飛学園連絡協議会 18:30～ グラデはがくれ	
6月5日(日)	第2回 雄飛学園地域クリーンボランティア活動	
6月8日(水)	校内研⑤ (授業公開① 1年生の授業で) 各教科ごとのNRT分析報告・年間指導計画の確認	
	QUテスト分析及び資料活用方法の 検討 フリー参観デーに向けての校舎内の 掲示物の確認・準備	平成23年度公開授業の計画作成 (できるだけ全職員で年1回の授業 公開と参観できるような工夫をして いきたいと思います。)
6月16日(木)	校内研⑥ 雄飛学園人権・同和教育研修会⑤⑥ (金泉中)	
6月30日(木)	校内研⑦ 第1回雄飛学園合同授業研修会 (金泉中)	
7月3日(日)	雄飛学園合同バザー [久保泉小学校体育館]	
7月3日(日)	第1回 雄飛学園資源物回収 (金泉中グラウンド)	
8月28日(木) ～29(金)	小中一貫教育全国サミット in 呉 呉文化ホール (広島県呉市中央3丁目10番1号)	
8月17日(水)	校内研⑧QU分析報告及び手立てについて 各学級から学級経営案について	
	1学期の課題の話し合いと 2学期以降の活動の確認	2学期スタートの黄金の1週間の取 り組みについての確認 1学期の課題の話し合いと2学期の 活動の確認
8月26日(金)	校内研⑩ 雄飛学園小6児童部活動・中学校授業体験 第2回雄飛学園合同授業研修会 (金泉中)	
9月21日(水)	校内研⑪	
10月7日(金)	第2回雄飛学園連絡協議会 18:30～ 金立公民館	
10月19日(水)	校内研⑫ 授業研究会②	
10月23日(日)	第3回 雄飛学園地域クリーンボランティア活動	
11月16日(水)	校内研⑬ 授業研究会③ 外部講師のよる講演会予定	
11月24日(木)	校内研⑭ 第2回雄飛学園授業研究会	
12月4日(日)	第2回 雄飛学園資源物回収 (金泉中グラウンド)	
12月14日(水)	校内研⑮ 授業研究会④	
	2学期の課題の話し合いと3学期の 活動の確認 校内研のまとめ2011の準備	2学期の反省と3学期の活動の確認 年末年始の黄金の1週間の取 り組み について 校内研のまとめ2011の準備
12月18日(日)	第4回 雄飛学園地域クリーンボランティア活動	
12月26日(月)	校内研⑯ 第3回雄飛学園合同研修会 (金立小)	
1月25日(水)	校内研⑰ 授業研究会⑤平成23年度のまとめ作成の話し合い	
1月27日(金)	第3回雄飛学園連絡協議会 18:30～	
2月8日(水)	今年度のまとめ作成	今年度のまとめ作成
2月26日(日)	第5回 雄飛学園地域クリーンボランティア活動	
3月14日(水)	校内研⑱ (職員会議にて) 校内研のまとめ2011の報告	

6 教育事務所、佐賀大学、教育センター等の活用計画

実施時期 (月)	協力要請先 支援要請先	協力要請及び支援要請の内容
5月頃	西九州大学	雄飛学園の小中連携・地域連携について指導・助言を仰ぐ。
10月頃	佐城教育事務所	「学び合い授業」の指導・助言を仰ぐ。
11月頃	佐賀大学	「開発的生徒指導」について指導・助言を仰ぐ。